

補助事業計画書・成果報告書－1

計画 平成27年 4月 1日 策定

平成 年 月 日 修正

成果報告 令和 2年 5月31日 報告

担当課

産業振興課

補助金等の名称	佐倉・時代まつり交付金							
予算科目	一般会計		款	6	項	1	目	3
予算事業名	観光イベント事業							
実施計画の位置づけ	観光行事を充実させます							
補助金分類								
国県補助の状況	国付・県付・国直接・県直接						国県補助なし	千円
交付先	佐倉・時代まつり実行委員会							
支出根拠規定	佐倉・時代まつり交付金交付要綱							
補助の目的	市外への広報活動、市民へのふるさと意識の醸成を図ることなどにより、まちの活性化を図る。							
補助の効果	地域の活性化及び観光振興の中核となる事業を実施し、城下町佐倉のイメージアップにつながる。							
補助対象事業の 具体的内容	城下町で地区で行われるイベントの実施運営							
対象経費及び補助率	事業運営費（広告宣伝費、会場設営費、イベント関係費、管理費、事務費など）の所要額							
補助金額の根拠	市の設計金額による							
備考								
1/2を超えて補助、設 立5年を超えて運営費 補助する理由	市が主体的に行い、市のイメージ戦略の一つとして位置づけられるイベントを行うため。							
その他								
補助期間	平成27年4月1日～令和2年3月31日							

補助事業計画書・成果報告書－2

		担当課	産業振興課	
補助金等の名称		佐倉・時代まつり交付金		
平成27年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	3,000	佐倉が城下町であるということの認知度	3,000	城下町（江戸時代）の風情が感じられた人の割合76.6%
	成果達成状況の分析と今後の方策			
	城下町風情を感じられた人の割合や満足度は高い水準である。来場者の満足度を高め、更に多くの人が来場できるよう、実施内容の見直しや広報活動に努めていく。			
平成28年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	3,000	佐倉が城下町であるということの認知度	3,000	城下町（江戸時代）の風情が感じられた人の割合87.9%
	成果達成状況の分析と今後の方策			
	城下町風情を感じられた人の割合や満足度は高い水準である。来場者の満足度を高め、国内だけでなく海外の方々にも来場いただけるよう、実施内容の見直しや広報活動に努めていく。			
平成29年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	3,000	佐倉が城下町であるということの認知度	3,000	城下町（江戸時代）の風情が感じられた人の割合90.9%
	成果達成状況の分析と今後の方策			
	城下町風情を感じられた人の割合や満足度は高い水準である。来場者の満足度を高められるよう適宜実施内容を見直し、また、国内だけでなく海外の方々にも来場いただけるよう、広報活動に努めていく。			
平成30年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	3,000	佐倉が城下町であるということの認知度	3,000	城下町（江戸時代）の風情が感じられた人の割合96.1%
	成果達成状況の分析と今後の方策			
	城下町風情を感じられた人の割合や満足度は高い水準である。来場者の満足度を高められるよう適宜実施内容を見直し、また、国内だけでなく海外の方々にも来場いただけるよう、広報活動に努めていく。			
令和元年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	3,000	佐倉が城下町であるということの認知度	3,000	城下町（江戸時代）の風情が感じられた人の割合84.4%
	成果達成状況の分析と今後の方策			
	佐倉音頭の行列復活など新機軸を打ち出し開催した結果、満足度は高かったものの、城下町風情を感じられた人の割合が低下した。コロナウィルス感染症の影響は大きい、今後も、適宜実施内容を見直し、また、国内だけでなく海外の方々にも来場いただけるよう、広報活動に努めていく。			
計画期間終了後の最終的な目標値		城下町であることの認知度100%		
計画期間終了後の最終的な成果値		城下町（江戸時代）の風情が感じられた人の割合の増加（H27:76.6%→R1:84.4%）		